

代表的な協働・共創事例

上伊那地域振興局

事業名

社会貢献活動（フードドライブプロジェクト）を通じた連携・共創

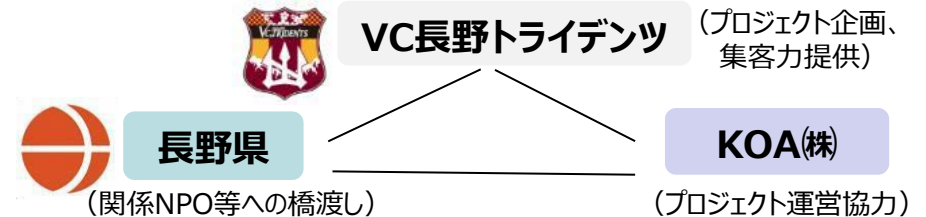
目的

プロスポーツチームが有する集客力・発信力を活かし、子ども食堂や生活支援を必要とする方々への食品支援を通じて、地域全体で支え合う意識の醸成、社会貢献への理解の促進を図る。

連携相手

- ◆VC長野トライデント
- ◆KOA(株)

座組



実績

- VC長野トライデントおよびオフィシャルスポンサーであるKOA株式会社と連携し、ホームゲーム（エア・ウォーターアリーナ松本）に合わせてフードドライブプロジェクトを実施
- 2025年12月27日・28日の2日間で、来場者や関係者からお菓子、レトルト・インスタント食品等 合計1,139点（総重量 約310kg）が集まった。 ※例年の約1か月分の収集量に相当
- 開催初日には、会場においてKOA株式会社から長野県への目録贈呈式を実施し、県・チーム・企業が一体となった取組として広く発信
- 集まった食品は、NPO法人等を通じて子ども食堂など支援を必要とする方々へ提供



贈呈式の様子

結果

- ▶ 行政単独では接点を持ちにくい層（スポーツ観戦者）へも取組の趣旨を周知でき、地域全体で支え合う意識の醸成につながった。
- ▶ プロスポーツクラブ、スポンサー企業と連携することで、単発にとどまらない、継続的な社会貢献活動につながる。